

2019年7月23日

各 位

会 社 名 楽天株式会社
代表者名 代表取締役会長兼社長 三木谷 浩史
(コード：4755 東証第一部)

連結子会社（楽天証券株式会社）の決算について

当社連結子会社の楽天証券株式会社（代表取締役社長：楠雄治、本社：東京都世田谷区、以下「楽天証券」）は、本日付で2019年12月期第2四半期決算（日本基準・連結）に関する添付のプレスリリースを行いましたのでお知らせいたします。

なお、楽天グループの2019年12月期第2四半期の連結決算発表は8月8日（木）に予定しております。また、当社グループは国際会計基準に基づく決算報告を行っておりますが、添付の楽天証券の決算は日本基準に基づいており、国際会計基準とは異なる会計処理を行う取引があることをご承知おきください。

以 上

2019年12月期第2四半期決算のお知らせ

楽天証券株式会社

楽天証券株式会社（代表取締役社長：楠雄治、本社：東京都世田谷区）の2019年12月期第2四半期決算（日本基準・連結）は以下のとおりとなりましたのでお知らせします。

当社の財務諸表は「有価証券関連業経理の統一に関する規則」（1974年11月14日付日本証券業協会自主規制規則）に準拠して作成し、商品先物取引業固有の事項につきましては、日本商品先物取引協会が定めた「商品先物取引業統一経理基準」（1993年3月3日付社団法人日本商品取引員協会理事会決定）に準拠して作成しております。

2019年12月期第2四半期の連結業績（2019年1月1日～2019年6月30日）

経営成績（累計）

（単位：百万円）

	営業収益	純営業収益	営業利益	経常利益	四半期純利益
2019年12月期第2四半期 (2019年1月～2019年6月)	27,622	26,411	5,597	5,158	3,094
2018年12月期第2四半期 (2018年4月～2018年9月)	29,539	28,008	10,382	10,079	6,976

※ 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

※ 詳細は添付に記載しております。

【注記事項】

（会計方針の変更）

（収益認識に関する会計基準等の適用）

「収益認識に関する会計基準」（企業会計基準第29号 2018年3月30日。以下「収益認識会計基準」という。）及び「収益認識に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第30号 2018年3月30日）が2018年4月1日以後開始する連結会計年度の期首から適用できることになったことに伴い、第1四半期連結会計期間の期首から収益認識会計基準等を適用し、約束した財又はサービスの支配が顧客に移転した時点で、当該財又はサービスと交換に受け取ると見込まれる金額で収益を認識することとしております。

これにより顧客との取引で発生する収益計上方法を変更し、第三者が関連する取引において当社が代理人に該当する場合及び収益取引に関連した顧客への支払いについては、金融費用及び販売費及び一般管理費と相殺した純額のみを収益として計上することといたしました。また、顧客との契約獲得のための増分コスト及び履行コストのうち、回収可能であると見込まれる部分について資産として認識しております。

収益認識会計基準等の適用については、収益認識会計基準第84項ただし書きに定める経過的な取扱いに従っており、第1四半期連結会計期間の期首より前に新たな会計方針を遡及適用した場合の累積的影響額を、第1四半期連結会計期間の期首の利益剰余金に加減し、当該期首残高から新たな会計方針を適用しております。また、収益認識会計基準第86項また書き(1)に定める方法を適用し、第1四半期連結会計期間の期首より前までに行われた契約変更について、すべての契約変更を

Rakuten 楽天証券

反映した後の契約条件に基づき、次の①から③の処理を行い、その累積的影響額を第1四半期連結会計期間の期首の利益剰余金に加減しております。

- ① 履行義務の充足分及び未充足分の区分
- ② 取引価格の算定
- ③ 履行義務の充足分及び未充足分への取引価格の配分

この結果、当第2四半期連結累計期間の営業収益が877百万円減少し、金融費用は654百万円減少し、販売費及び一般管理費は332百万円減少し、営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益がそれぞれ110百万円増加しております。また、利益剰余金の当期首残高は386百万円増加しております。

※四半期決算開示は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です。

【参考情報】

2019年12月期第2四半期の連結業績（2019年4月1日～2019年6月30日）

経営成績（四半期）

（単位：百万円）

	営業収益	純営業収益	営業利益	経常利益	四半期純利益
2019年12月期第2四半期 (2019年4月～2019年6月)	13,236	12,584	2,261	2,085	1,185
2018年12月期第1四半期 (2018年4月～2018年6月)	14,619	13,882	5,272	5,108	3,489

※ 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

※ 詳細は添付に記載しております。

Rakuten 楽天証券

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

科 目	前連結会計年度 (2018年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年6月30日)
(資産の部)		
流動資産	1,537,370	1,557,073
現金・預金	101,805	74,531
預託金	994,997	1,065,232
金銭の信託	1,300	1,500
トレーディング商品	33,484	26,115
商品有価証券等	856	905
デリバティブ取引	32,627	25,210
営業投資有価証券等	8	8
約定見返勘定	1,388	247
信用取引資産	344,016	331,541
信用取引貸付金	319,016	285,543
信用取引借証券担保金	25,000	45,997
立替金	692	125
募集等払込金	4,755	4,151
保管有価証券	※1 229	※1 229
短期差入保証金	42,320	42,780
支払差金勘定	3,384	1,379
前払金	533	719
前払費用	500	505
未収入金	1,944	1,932
未収収益	6,102	6,284
貸倒引当金	△ 92	△ 209
固定資産	29,475	30,651
有形固定資産	1,695	1,780
建物	412	412
器具・備品	1,282	1,129
リース資産	—	238
無形固定資産	25,906	26,247
のれん	6,143	5,827
顧客関連資産	1,200	1,104
ソフトウエア	16,605	17,560
ソフトウエア仮勘定	1,957	1,410
リース資産	—	344
投資その他の資産	1,873	2,622
投資有価証券	422	437
長期貸付金	253	292
長期差入保証金	1,209	1,207
長期前払費用	36	54
繰延税金資産	133	163
その他	1,355	2,511
貸倒引当金	△ 1,537	△ 2,044
資産合計	1,566,846	1,587,725

Rakuten 楽天証券

(単位：百万円)

科 目	前連結会計年度 (2018年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年6月30日)
(負債の部)		
流動負債	1,467,223	1,489,101
トレーディング商品	14,802	4,792
商品有価証券等	0	—
デリバティブ取引	14,801	4,792
信用取引負債	67,423	107,040
信用取引借入金	13,688	20,839
信用取引貸証券受入金	53,735	86,200
有価証券担保借入金	246,463	135,799
有価証券貸借取引受入金	246,463	135,799
預り金	765,602	795,242
受入保証金	※2 285,413	※2 295,043
有価証券等受入未了勘定	36	2
短期借入金	82,000	145,000
前受金	334	281
前受収益	6	7
リース債務	—	102
未払金	99	122
未払費用	3,497	3,303
未払法人税等	1,160	1,922
賞与引当金	227	268
役員賞与引当金	30	10
販売促進引当金	122	161
その他の流動負債	2	1
固定負債	231	893
リース債務	—	549
退職給付に係る負債	55	168
資産除去債務	175	175
特別法上の準備金	3,755	3,755
金融商品取引責任準備金	3,743	3,743
商品取引責任準備金	11	11
負債合計	1,471,210	1,493,750
(純資産の部)		
株主資本		
資本金	7,495	7,495
資本剰余金	4,511	4,511
利益剰余金	84,094	82,576
株主資本合計	96,101	94,583
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	3	1
為替換算調整勘定	△ 468	△ 609
その他の包括利益累計額合計	△ 465	△ 608
純資産合計	95,636	93,974
負債・純資産合計	1,566,846	1,587,725

Rakuten 楽天証券

(※1) 商品先物取引業における保管有価証券（委託者等の計算による取引にかかる取引証拠金として商品取引清算機関へ預託した有価証券）を計上しております。

(※2) 商品先物取引業における委託者等から取引証拠金等の代用として受け入れた有価証券を前連結会計年度は 229 百万円、当第 2 四半期連結会計期間は 229 百万円含めております。

Rakuten 楽天証券

(2) 四半期連結損益計算書
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

科 目	前第2四半期連結累計期間	当第2四半期連結累計期間
	(自 2018年 4月 1日 至 2018年 9月 30日)	(自 2019年1月 1日 至 2019年6月 30日)
営業収益	29,539	27,622
受入手数料	10,540	9,336
委託手数料	7,583	6,715
引受け・売出し・特定投資家向け 売付け勧誘等の手数料	16	13
募集・売出し・特定投資家向け 売付け勧誘等の取扱手数料	776	540
その他の受入手数料	2,163	2,067
トレーディング損益	6,972	8,288
営業投資有価証券等損益	△ 0	△ 0
金融収益	11,536	9,569
その他の営業収益	490	427
金融費用	1,531	1,211
純営業収益	28,008	26,411
販売費・一般管理費	17,626	20,813
取引関係費	8,169	9,085
人件費	2,292	2,569
不動産関係費	961	981
事務費	2,671	3,478
減価償却費	2,855	3,338
租税公課	362	357
のれん償却額	282	276
貸倒引当金繰入	△ 47	635
その他	78	89
営業利益	10,382	5,597
営業外収益	12	11
営業外費用	315	451
経常利益	10,079	5,158
特別利益	30	—
特別損失	0	281
税金等調整前四半期純利益	10,109	4,876
法人税、住民税及び事業税	3,066	1,984
法人税等調整額	66	△ 201
法人税等合計	3,132	1,782
四半期純利益	6,976	3,094
親会社株主に帰属する四半期純利益	6,976	3,094

(3) 四半期連結包括利益計算書
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

科 目	前第2四半期連結累計期間	当第2四半期連結累計期間
	(自 2018年4月 1 日 至 2018年9月 30日)	(自 2019年1月 1 日 至 2019年6月 30日)
四半期純利益	6,976	3,094
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△ 0	△ 1
為替換算調整勘定	260	△ 140
その他の包括利益合計	259	△ 142
四半期包括利益	7,236	2,951
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	7,236	2,951
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—